

単
元
名

～自動車工業のさかんな地域～

北条 Car of The Year 2021

教科書出版社名（ 日本文教出版 ）

○ 小学校（ 5 ）年 教科等（ 社会 ）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

（教科等で付けたい力）

・我が国の自動車工業の状況や取組みについて、学習問題などの解決に向けて意欲的に追究する力。

（学校図書館等の活用で付けたい力）

・「環境」や「安全」など「自動車工業」という単元に関連する資料の中から必要な情報を選択する力。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

●情報収集…①昔の自動車がどのようなものだったのかを調べる。

②本や自動車メーカーのパンフレットを見ながら、これからの自動車づくりについての情報を調べる。

●整理・分析…①図書資料やインターネットなどで調べたものを基に、現代の自動車との比較を行う。

②進化した現代の自動車の抱えている問題を調べ、一番解決しなければならない問題について考える。

●まとめ・表現・発信…分析したものを基に、「最高の一台」の説明書やデザイン画を作成する。

○ 学習の展開（全8時間）（学校図書館等を活用した時間は☆印）

第1次☆	①昔と今の自動車保有台数の違いを知る。 ②昔の自動車がどのようなものだったのかを調べ、現代の自動車との違いを考える。 ③現代の自動車は、どのような特徴を持っているのかを調べる。
第2次	④自動車がどのような流れで作られているのかを学習する。 ⑤自動車工場で働いている人たちの様子や思いを知る。 ⑥自動車が消費者に届くまでの流れを学習する。
第3次☆	⑦これからの自動車づくりに大切なことは何かを考え、本や自動車メーカーのパンフレットを見ながら、「これからの車」を1台考え、提案書を作成する。 ⑧「北条 Car of The Year 2021」を開催し、1番良かった班を選ぶ。

(本時 7 / 8時)

☆学校図書館等活用（本時）の学習

(本時のねらい)
これからの自動車に求められるものは何かを考えることができる。(環境や安全など)

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
5	1. めあてを確認する。	・今の自動車工業から、これからの自動車工業への期待感を持たせる。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">これからの自動車に求められるものは何かを考えることができる。</div>	
10	2. 現代の自動車抱える問題について調べる。 ・交通事故の件数 ・自動車事故の原因 ・あおり運転 ・排出ガス⇒二酸化炭素排出による環境破壊	・ニュースなどで知っていることを挙げて、便利なものであると同時に、問題も多く抱えているということに気づかせる。
5	3. これからの自動車に求められるものは何かを考える。 ・現代の自動車抱えている問題を解決するためには、どのような車が開発されると良いのかを考える。	・今抱えている問題を解決するための方法を考えさせる。
20	4. 「これからの車」を班で考える。 ・現在、自動車メーカーがどのような機能を持った車を販売しているのかを調べ、将来開発されたら良いと思う自動車を班で考える。 ・他の班にプレゼンテーションができるように、提案書を作る。	・環境や安全など、どの分野を大切にしたいのかを考えながら、資料探しをする。 ・図書資料や自動車会社のパンフレット等、いろいろな資料の中から必要な情報を選ぶようにする。
5	5. 本時のまとめ・次時に向けて ・次時の「北条 Car of The Year2021」の内容を確認する。	

図書館活用
ポイント